【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第１区分
【発行日】令和2年11月19日(2020.11.19)

【公表番号】特表2019-531706(P2019-531706A)
【公表日】令和1年11月7日(2019.11.7)
【年通号数】公開・登録公報2019-045
【出願番号】特願2019-507152(P2019-507152)
【国際特許分類】
Ｃ１２Ｑ　1/6806　(2018.01)
Ｇ０１Ｎ　33/53　(2006.01)
Ｇ０１Ｎ　21/78　(2006.01)
Ｃ１２Ｎ　15/115　(2010.01)
【ＦＩ】
Ｃ１２Ｑ　1/6806　Ｚ
Ｇ０１Ｎ　33/53　ＺＮＡＹ
Ｇ０１Ｎ　21/78　Ｃ
Ｃ１２Ｎ　15/115　Ｚ

【手続補正書】
【提出日】令和2年9月15日(2020.9.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
非悪性標的組織に選択的に結合するように構成されたアプタマーまたはアフィマー、および
前記アプタマーまたは前記アフィマーにカップリングしている少なくとも第１の指標エレメントであって、シグナルを生成し、それによって前記非悪性標的組織の同定を可能にする少なくとも第１の指標エレメント
を含む組織特異的マーカー。
【請求項２】
前記組織特異的マーカーが、前記非悪性標的組織に選択的に結合するように構成された前記アプタマーを含み、前記アプタマーが、ＤＮＡ、ＲＮＡ、ペプチドまたはそれらの任意の組合せを含む、請求項１に記載の組織特異的マーカー。
【請求項３】
前記アプタマーが、
（ｉ）核酸、
（ｉｉ）修飾ヌクレオチドまたはヌクレオシド、
（ｉｉｉ）前記アプタマーの３’末端のｉｎｖｅｒｔｅｄ　Ｔ、
（ｉｖ）ＲＮＡもしくはＤＮＡ、またはＲＮＡおよびＤＮＡの両方
を含み、及び／または、
前記アプタマーまたは前記アフィマーがＰＥＧ化されている、及び／または、
前記アプタマーが、１００ヌクレオチドまでの長さを有する、請求項１または２に記載の組織特異的マーカー。
【請求項４】
前記アプタマーが、１ｐＭから１ｍＭの範囲内の親和性で前記非悪性標的組織に結合す

る、及び／または、前記アプタマーが、非標的組織に結合するアプタマーの親和性よりも少なくとも２倍高い親和性で前記非悪性標的組織に選択的に結合する、請求項１から３のいずれか１項に記載の組織特異的マーカー。
【請求項５】
前記非悪性組織が
（ｉ）健康な非脂肪組織である、または健康組織ではない、及び／または、
（ｉｉ）副甲状腺、特には副甲状腺または副甲状腺腺腫を含む、及び／または、
（ｉｉｉ）ヒト組織または非ヒト組織である、及び／または、
（ｉｖ）腺組織、特には外分泌腺組織または内分泌腺組織である、
請求項１から４のいずれか１項に記載の組織特異的マーカー。
【請求項６】
前記アプタマーまたは前記アフィマーが、
（ｉ）第２の腺よりも第１の腺に選択的に結合するように構成されている、及び／または、
（ｉｉ）前記非悪性標的組織に隣接して位置する組織よりも前記非悪性標的組織に優先的に結合するように構成されている、及び／または、
（ｉｉｉ）脂肪、胸腺、リンパ節および咽頭組織からなる群から選択される少なくとも１つの組織よりも前記腺組織に優先的に結合するように構成されている、及び／または、
（ｉｖ）健康副甲状腺組織または副甲状腺腺腫組織に選択的に結合するように構成されている、及び／または、
（ｖ）前記健康副甲状腺組織および前記副甲状腺腺腫組織の両方に選択的に結合するように構成されている、
請求項１から５のいずれか１項に記載の組織特異的マーカー。
【請求項７】
前記アプタマーまたは前記アフィマーが、甲状腺組織よりも前記健康副甲状腺組織または前記副甲状腺腺腫組織に優先的に結合する、及び／または、前記アプタマーまたは前記アフィマーが、脂肪、胸腺、リンパ節および咽頭組織からなる群から選択される少なくとも１つの組織よりも前記健康副甲状腺組織または前記副甲状腺腺腫組織に優先的に結合する、請求項１から６のいずれか１項に記載の組織特異的マーカー。
【請求項８】
前記非悪性標的組織が、
（ｉ）神経、血管、尿管、胆管、子宮内膜組織、肝管、リンパ節、細菌、または真菌、及び／または、
（ｉｉ）子宮内膜または子宮などの雌性生殖組織
を含む、請求項１から７のいずれか１項に記載の組織特異的マーカー。
【請求項９】
前記アプタマーが、配列番号１～２００のいずれか１つと少なくとも７０％の配列同一性を有する配列を含む、好ましくは前記アプタマーが、配列番号１～１０および配列番号１００～１１０のいずれか１つと少なくとも７０％の配列同一性を有する配列を含む、より好ましくは前記アプタマーが、配列番号１、配列番号２、配列番号３、配列番号４、配列番号５、配列番号１０１、配列番号１０２、配列番号１０３、配列番号１０４、または配列番号１０５と少なくとも７０％の配列同一性を有する配列を含む、さらにより好ましくは、前記アプタマーが、配列番号３、配列番号４、配列番号１０３、または配列番号１０４の配列を含む、請求項１から８のいずれか１項に記載の組織特異的マーカー。
【請求項１０】
前記アプタマーが、モチーフＧＡＴＡＣＴＧを含む配列を含む、請求項１から９のいずれか１項に記載の組織特異的マーカー。
【請求項１１】
（ａ）エネルギーに曝露されると、またはエネルギーによって励起されると、前記シグナルを生成する第１の指標エレメントであって、及び／または、生成された前記シグナル

が、磁気、音響、可視、近赤外、または赤外スペクトル内にある、
（ｂ）前記少なくとも第１の指標エレメントがフルオロフォアを含み、前記フルオロフォアが近赤外色素、シアニン色素、またはインドシアニングリーンである、
（ｃ）前記少なくとも第１の指標エレメントが、（ｉ）量子ドット、（ｉｉ）酵素またはタンパク質、（ｉｉｉ）ナノダイヤモンド、（ｉｖ）光音響変換エレメント、（ｖ）ナノ粒子またはナノロッド、及び（ｖｉ）ビーズまたはナノ結晶から選択される１以上を含む、
（ｄ）前記少なくとも第１の指標エレメントが、前記アプタマー、前記アフィマーまたは第２の指標エレメントに共有結合によってカップリングしている、または
（ｅ）前記少なくとも第１の指標エレメントが、フルオロフォアである第１の指標エレメント、およびナノダイヤモンドである第２の指標エレメントを含む、
の少なくとも１つである、請求項１から１０のいずれか１項に記載の組織特異的マーカー。